

単元名 6 いにしへの心にふれる ―今に生きる言葉
配当時間 2時間

単元の目標 (1) 「矛盾」の書き下し文を、現代語訳を参考にしながら読み、故事の内容を理解することができる。
「矛盾」の書き下し文を音読して、漢文特有のリズムに慣れることができる。
(2) 故事成語の価値や漢文の文体について、自分の考えをもつことができる。
(3) 故事成語とは、どのような言葉かを理解し、どんな由来があるのかを調べようとする。

標準的な展開例

10210216_001

【準備等】 国語辞典、故事成語辞典

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 故事成語とは何かを理解し、読み慣れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「矛盾」を提示し、由来や使用例を考える。 ○本時の学習課題をつかむ。 ★故事成語について理解し、漢文を読み慣れよう。 ○「解説文」(p. 170)を読み、故事成語について知る。 <p>○本文(p. 171)の範読を聞く。</p> <p>○「漢文を読む」(p. 174)を読み、書き下し文の成り立ちを理解する。</p> <p>○書き下し文を音読する。</p> <p>○書き下し文を視写する。</p> <p>2 「矛盾」の由来や言葉の意味を知り、他の故事成語についても調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習課題をつかむ。 ★「矛盾」を理解して正しく使うとともに、他の故事成語についても調べよう。 ○書き下し文を音読する。 ○「矛盾」の意味と由来をまとめ、「矛盾」を使った文章を考える。 <p>○「推敲」「蛇足」「四面楚歌」あるいは他の故事成語について調べる。</p> <p>○故事成語や漢文について気付いたことをまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「矛」と「盾」が武器であることを説明しておく。 ・「解説文」(p. 170)を読み、故事成語について理解させる。 ・「矛盾」以外にも多くの故事成語があることを押さえ、知っている故事成語があれば挙げさせ、関心を高める。 【評】故事成語について、まとめる活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・漢文特有の単語や言い回しなど、必要に応じて説明を加えながら、教師が書き下し文を範読する。 ・原文が中国語であることと、祖先の工夫から書き下し文が生まれたことを確認する。 ・書き下し文と現代語訳を交互に読み進め、難解語句は適宜説明を加えながら、内容を理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・「矛盾」の故事と意味をまとめ、文章を作らせる。 ・グループや全体で発表させてもよい。 ・国語辞典や故事成語辞典などを利用して、興味をもった故事成語について調べ、発表し合う。 【評】興味ある故事成語を、調べる活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・漢文が簡潔な文体であること、対句的な表現で覚えやすいこと、短い言葉に深い意味が込められていることなどに気付かせたい。

【備 考】

小学校では、古文や漢文を音読し、古典に触れる機会があった。しかし、古典について深く学ぶのは、この単元が初めてである。そのため、図版を多く盛り込んで古典世界へのイメージを楽しく広げるとともに、手応えのある内容が用意されている。古典の文章に読み慣れるとともに、内容の手応えを感じられることが、古典への興味や関心につながっていくことになる。古典の中に、時代を超えた人間の姿や心を見いだせるように、この単元を学習させたい。